

整備箇所でのモニタリング計画について

平成30年7月13日

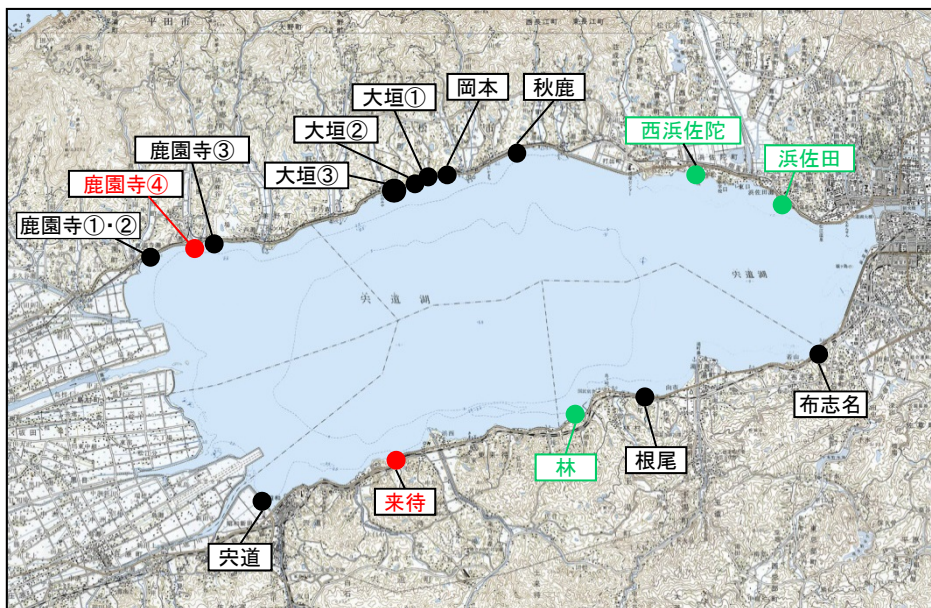
 国土交通省 出雲河川事務所

◆モニタリング調査項目と内容

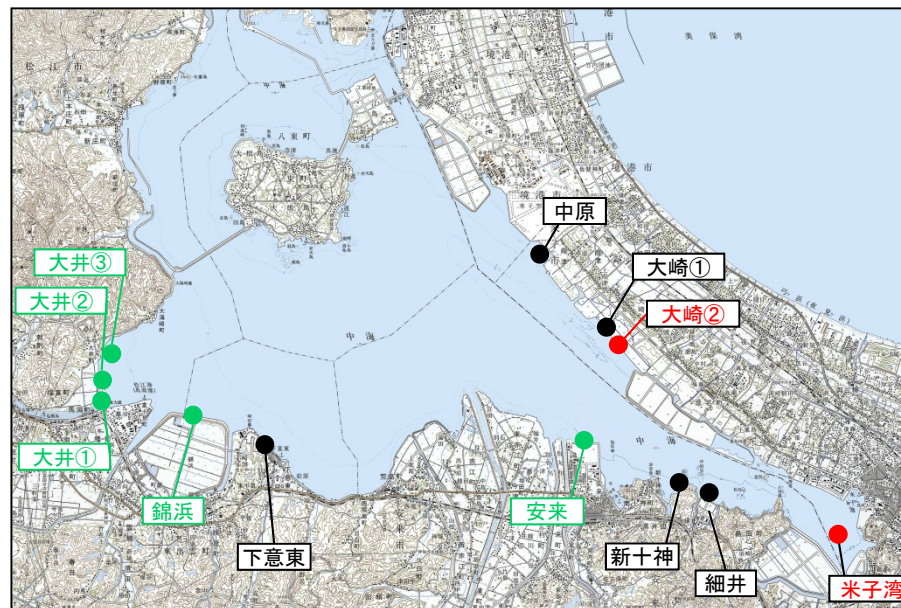
モニタリング調査項目	調査目的	調査対象となる整備			調査手法	実施頻度			
		浅場整備		覆砂		施工前	施工完了時	施工3年後	
		穴道湖	中海	中海					
物理環境調査	基盤調査	整備した基盤の安定度を確認	○	○		浅場整備箇所において、汀線から沖方向に測線を設定し、深浅測量を行う。 深浅測量後、施工前・施工完了時と施工後の重ね合わせを行い、変化量コンター図を作成し、基盤の安定度を確認する。	○	○	○
	水質調査	底質改善の効果を確認		○	○	アクリル管等を用いて底質コアサンプルを採取し、湖底直上水と底質中の間隙水を採水し、無機態窒素・リンの分析を行う。	○		○
	底質調査	底質の物理的状況、新生堆積物の状況等を確認	○	○	○	アクリル管を用いて底質を深さ50cm程度でコア採取する。 底泥の堆積状況などを目視観察（写真撮影も実施）し、粒度組成、強熱減量、硫化物の分析を行う。	○		○
生物調査	主要二枚貝調査	主要二枚貝の生息状況を確認 ・穴道湖：ヤマトシジミ ・中海：アサリ・サルボウガイ	○	○	○	25cm×25cmの方形枠内の底泥10cm程度を2回採取する。採取した底泥をふるいにかけて、ふるい上に残った生物について種・種数・個体数・湿重量・主要二枚貝の殻長を把握する。	○		○
	海草藻類調査	海草藻類（寄り藻含む）の生育状況を確認		○	○	ライン調査により、基本5m間隔で50cm×50cmのコドラート枠を設置し、生育する海草藻類の水深別分布状況、種別本数、被度を記録するとともに、連続的な植生分布、被度を把握し横断分布図を作成する。	○		○

◆調査箇所的位置図

宍道湖



中海



※ 赤字は、平成30年度モニタリング対象地区

※ 緑字は、モニタリング継続箇所

◆ 穴道湖 整備箇所でのモニタリング計画

報告

実施

水域（位置） ・地区名		平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	
穴道湖	北岸 鹿園寺①②	○	●	●	●	●	●		◆				◆		◆			
	鹿園寺③								○			●						
	鹿園寺④															○		
	大垣①				○	●	●	●	◆									
	大垣②							○	◆				●					
	大垣③										○				●			
	岡本									○				●				
	秋鹿			○	●	●	●		◆					◆				
	浜佐田													○◆	○			●
	西浜佐陀										○			●	●			
南東岸 布志名					○					●		■						
根尾							○					●						
南岸 来待				○								○				●		
林													○	○			●	
南西岸 穴道				○	○					●		◆	◆					

黒字：終了地区

（終了後）

赤字：今回報告対象地区

緑字：モニタリング継続地区

○ …事前調査

● …事後調査

■ …改善工事後調査

▲ …継続調査

◆ …追跡調査

施工年度

改善工事年度

【改善の内容】

布志名：基盤

【施工年度について】

鹿園寺④：平成30年度は施工予定

◆中海 整備箇所モニタリング計画

報告

実施

水域（位置） ・地区名		平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	
中海	西岸	中原												○				
	大井①	(施工はH12,14,15)							●			■	◆					
		大井②							○					◆				
		大井③									○							
	南岸	錦浜								○	▲	▲	▲	▲	▲			●
		下意東	○	●	●	○●	●	●	◆	●		■		◆				
		新十神	○	○	○●	●	●	●	●	◆								
		細井								○				●		◆		
		安来												○	○			
		米子湾										○		▲	▲	○●	○●	▲
		東岸	大崎①	○	●	●	●	●	●	●◆	◆	■◆	◆	◆	◆	◆	◆	
	大崎②					○	○		○	○				●◆		◆	◆	

黒字：終了地区

(終了後)

赤字：今回報告対象箇所

緑字：モニタリング継続地区

○ …事前調査

● …事後調査

■ …改善工事後調査

▲ …継続調査

◆ …追跡調査

施工 年度

改善工事 年度

【改善の内容】

大井①：底質・基盤

下意東・大崎①：基盤

【施工年度について】

米子湾：平成30年度以降は施工予定

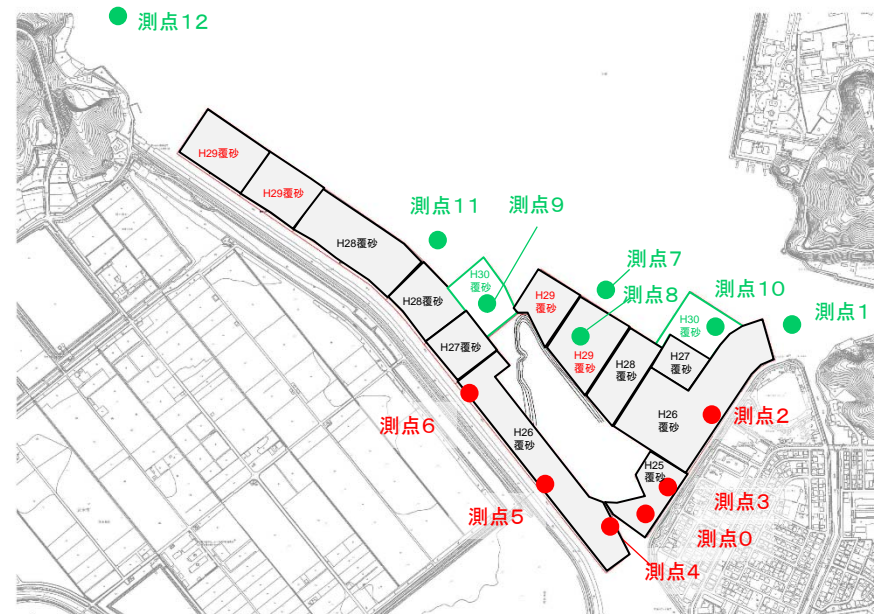
◆ 中海 整備箇所でのモニタリング計画

報告

実施

水域（位置） ・地区名		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
中海 米子湾	測点0				▲	▲	▲	▲
	測点1	○						
	測点2	○			▲	▲	●▲	▲
	測点3	○		▲	▲	●▲	▲	▲
	測点4	○			▲		●	
	測点5	○			▲	▲	●▲	▲
	測点6	○				▲	●▲	▲
	測点7	○						
	測点8						○	
	測点9						○	
	測点10							○
	測点11							○
	測点12							

< 米子湾地区：詳細 >



黒字： 終了地区 (終了後)
 赤字： 今回報告対象地区
 緑字： モニタリング継続地区
 ○ … 事前調査 ● … 事後調査
 ▲ … 継続調査

施工 年度

米子湾：平成30年度以降は施工予定